

梓川中学校だより

発行者
梓川中学校
TEL 78-2024

令和8年度が始まりました

4月7日（火）に着任式・1学期始業式が行われました。関雅夫校長先生をはじめ、12名の教職員が新たに着任しました。また午後には新入生・保護者・職員で入学式を行い、1年生109名、2年生144名、3年生144名、教職員42名で本年度の梓川中学校がスタートしました。

始業式では、関校長先生から「竹の節」のお話がありました。

竹は最も成長の早い植物の一つといわれています。1年間で20mも伸びるものもあります。真っすぐに空に向かって伸びる姿は、力強さとしなやかさを持っています。そんなに急激に伸びるのに竹はどのように強いのでしょうか。

それは、竹に「節」があるからです。もし節がなければ、竹は自分の重さや風の力に耐えられず、すぐに折れてしまいます。また、竹は、一気に伸びるのではなく、節ごとに成長を止め、次の準備をしてから次の節へと向かって成長を再開します。この「止まって力をためる時間」があるから、竹は強くしなやかなのです。

皆さんの学校生活もこの竹の成長とよく似ていると思います。学校生活にはたくさんの節があります。本日のような学期のスタート、部活動の大会、文化祭、定期テスト。

こうした節目ごとに、自らを振り返り、次への力と変えていきます。節目は成長のための大切な通過点となります。うまくいっても、うまくいなくても、一つ一つ節に自分の姿が刻まれていきます。その積み重ねが、皆さんの成長の姿であり、皆さんを強くしなやかにしていくのです。

そして、先生は、うまくいかなかった節目をたいせつにしてほしいと思っています。くやしきは成長のばねです。あきらめずにそのばねの力でより高く飛び上がったとき、大きく成長できます。

全校の皆さん、いよいよ新学期のスタートです。自分だけの節を刻み、どんな風にも負けない強さとしなやかさを身に付けていきましょう。皆さんの頑張りに期待しています。

<入学式の様子>



<新入生と在校生の対面式>



3学年 修学旅行

4月8日（水）～10日（金）まで、3年生が奈良・京都への修学旅行に行ってきました。入学式の翌日という慌ただしいスケジュールでしたが、2年生の頃から準備を行い、古都でしか味わうことのできない日本の文化のよさ、奥深さを学ぶことができました。



新設「あずさタイム」

今年度の日課から、隔週の火曜日に行われる生徒会委員会の前に、20分間の「あずさタイム」という時間が新設されました。総合的な学習の時間や行事の準備など、学校での活動をより充実させるための時間です。昨年度まで朝行っていた生徒集会や校長講話なども、この時間に行う予定です。

<2年生 学習旅行での探究活動の準備>



<3年生 進路選択についての学年集会>



新任職員の紹介



令和8年度 梓川中学校職員組織				校長	教頭
教務主任(社)		副教務主任		特別支援教育 コーディネーター	特別支援教育 コーディネーター
保健主事・養護教諭 衛生推進者		研究主任		生徒指導主事	事務主任
事務(市)		図書館司書		司書教諭	施設管理
学力向上推進教員 (英)		初任研指導		教員業務支援員	自立支援教員
不登校生徒 支援員		ALT		スクールカウンセラー	

1-1(保体)		2-1(国)		3-1(音)		6組A担任(数)	
1-2(英)		2-2(保体)		3-2(技)		6組B担任(英)	
1-3(数)		2-3(社)		3-3(社)		7組A担任(美)	
1年副(理)		2-4(理)		3-4(保体)		7組B担任(国)	
1年副(英)		2年副(国)		3年副(理)		7組C担任(社)	
1年副(家)		2年副(数)		3年副(数)		7組D担任(英)	
		2年副(理)		3年副(国)			
				3年副(英)			